

第三十七回帝國議會
衆議院

明治四十年法律第十一號中改正法律案委員會會議錄(筆記)第一回

委員會成立

本委員ハ大正五年二月二十四日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

山根 正次君 大橋 松二郎君 木尾 虎之助君

高田 松平君 奥村 七郎君 小林 嘉平治君

犬飼 源太郎君 原田 十衛君 秋本 喜七君

同月二十五日午前十一時委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

山根 正次君 木尾 虎之助君 高田 松平君

犬飼 源太郎君 秋本 喜七君

年長者山根正次君投票管理者トナル

○投票管理者(山根正次君)ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○木尾虎之助君ハ投票ヲ用非ス山根正次君ヲ委員長ニ小林嘉平治君ヲ理事ニ推薦スヘシトノ意見ヲ提出ス

○投票管理者(山根正次君)ハ異議ナキヲ認メ山根正次君ハ委員長ニ小林嘉平治君ハ理事ニ當選シタル旨ヲ告ケ引續キ會議ニ入ルヘキ旨ヲ宣告ス

會議

出席政府委員左ノ如シ

內務省參政官 藤澤幾之輔君 內務省衛生局長 中川 望君

(以下速記)

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

明治四十年法律第十一號中改正法律案

○委員長(山根正次君) 是カラ開會致シマス、本案ハ政府案アリマシテ、殊ニ貴族院カラ廻ッテ來タトコロノモニアリマス、大體本案ニ就テ政府委員ヨリノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(中川望君) 本案ハ簡單ナ案デゴザイマシテ、御承知ノ如ク癩患者ニシテ療養ノ途ナキ者ハ全國ノ五箇所ノ療養所ニ收容シテ居ルノデアリマス、唯今定員ガ

千二百名ノ所定員超過千二百十八名モ收容シテ居ルノデアリマス、最モ少サキ青森ニ

在リマス療養所ニ於テモ定員百名ニ對シテ九十名モ收容シテ居ルノデアリマス、是等收容セラレル人ハ自ラ療養ノ力ナク扶養義務者ノ力モ亦及バザル人デアリマシテ、浮浪徘徊シテ居ル者ヲ見付カリ次第收容シテ來ルコトニナッテ居リマス、是等ノ多數ノ男女ガ

全ク世間ヨリ隔離セラレタル所ニ收容セラレテ居リマシテ、而シテ是等ガ他ノ病氣ト異ッテ數箇月若クハ數年テ其處ニ退院スルト云フ如キコトハナイノデアリマス、殆ド社會ヨリ

隔離シテ、終生餘生ヲ送ルト云フ如キ實情ニナッテ居ルノデアリマス、左様ナ狀況デアリ

マスルガ、中ニハ往々ニテ無賴ノ徒ガアリマシテ、殊ニ世間ト隔離サレテ慰安ノ途モ比較的

的ニ乏シノデアリマスルカラ、自然所謂閑居シテ不善ヲ爲ス場合モ少ナカラヌノデアリ

マス、或ハ種々ノ要求ヲ逞シウシテ職員ニ抵抗ヲ試ミタリ、或ハ他ノ患者ヲ脅迫シテ種々

ノ紛擾ヲ起シマシタリ、是等ノタメニ器物ヲ毀棄スルトカ、或ハ職員若クハ被救護者ニ

對シテ暴行ヲ加フルト云フヤウナ事例モ少ナクナイノデアリマス、尤モ療養所ニ於キマシテ

ハ毎日顔ヲ合シテ居ルノデアリマスルカラ、ツレ等ノ者ヲ縱令暴行ヲ爲シマシテモ嚴重ニ取

締ト云フコトヲヤリマシタナラバ、又却テ彼等ノ激スル虞モアルノデアリマスルカラ、出來ル

ケ愛撫シテ居ルノデアリマス、而シテ如何ニモ無賴ノ者ガアリマシテ、他ノ同ジク患者ヨリ

シテ指彈セラレル者モアル、中ニハ又ドウシテモ制裁ヲ加ヘナケレバナラヌヤウナ者モアッテ、

甚シキニ至ルト殺人罪ナドモアルノデアリマスルカラ、告發ノ手續ヲ執ル場合モアルノデア

リマス、併ナガラ他ノ一般ノ人達ト異ッテ司法官憲ニ於テモ、動モスルト成ルベクハ其

告發ヲサセヌヤウニ猶豫スル傾ガアルノデアリマス、殊ニ有罪ト決定致シマシテモ癩患者

フ特ニ收容スベキ設備無キ故ヲ以テ、刑ノ執行ヲ監獄内デシテ吳レタ場合ガアルノデア

リマス、此事ニ付キマシテハ內務當局ヨリ司法省ニ交渉致シタルデアリマスケレドモ、司

法省ニ於テハ一切收容スルコトガ出來ナイト云フコトデ許可ニナラヌノデアリマス、之ニ就

キマシテハ將來何等カノ方法ヲ付ケナケレバナラヌコト思ヒマシテ實ハ攻究中デアリマス

ガ、差當リ愈々療養所長モ忍ブ能ハズシテ告發シテ、而モ有罪ニ決スル——決シテモ刑ノ

執行ナキガタメニ益々彼等ハ増長スルト云フヤウナ傾ガアルノデアリマス、而シテ一面ニ於

テ療養所内デハ如何ニ取扱フコトガ出來ルカト申シマス、療養所長ハ被救護者ニ對シ

テ何等懲戒權モ有セズ、檢束ノ權限モ有シテ居ラヌノデアリマスデアリマスルカラ、益々此

療養所長ニ對シテモ輕侮スルト云フ傾ガアルノデアリマス、唯今申述ベタヤウナ次第デア

リマスルカラ、感化院ニ於キマシテ院長ガ其被收容者ニ對シテ、同ジク命令ノ定ムルコロ

ニ依ッテ必要ナル懲戒檢束ヲ加フルコトガ出來ルコトニナッテ居リマス、其例ニ倣ッテ療養

所長ニ懲戒檢束ノ權限ヲ與ヘタイト云フノガ本案ノ趣旨デアリマス、尙他ノ箇條ニ於キ

マシテ沖繩縣及ヲ削ルト云フコトハ、是ハ實際ニ於テハ既ニ勸カナイモノデゴザイマシテ、

御承知ノ如ク此癩預防法ハ四十年ニ發布致サレマシタガ、實施ハ四十二年カラデア

タノデアリマス、然ルニ其時ニ既ニ沖繩縣ニハ沖繩縣ノ府縣制ヲ實施セラレマシテ、從來

沖繩縣ハ國費支辨デヤッテ居リマシタノヲ、國庫補助ノ形ニナッテ、沖繩縣モ一ツノ自治

體ニナッタノデアリマスデアリマスルカラ、他ノ府縣ト同様に取扱ハレルコトニナリマシタノデ、

國費ノ負擔ト云フコトハ無クナッタノデアリマス、法律ハ勸カナカッタノデアリマスガ、此改

正ノ時期ニ於テ法文ノ整理ヲシヤウト云フニ過ギヌノデアリマス

○高田松平君 サウスルト今ノ懲戒及檢束ト云フモノノ程度ハドンナ程度マデニスルノ

デアリマスガ、感化院モ成程ソナコトガアッタヤウニ記憶シテ居リマスガ、ドンナ程度マデ

ニスルノデアリマスガ

○政府委員(中川望君) 御尤ノ御尋デゴザイマス、是ハ此權限ヲ認メラレテモ適用ハ

餘リ致シタクナイ考デアリマス、威嚇的ニ致シタイ考デアリマス、而シテ未ダ具體的ニコ

レノト云フコトハ決定致シテゴザイマセヌガ、感化院ノ事例ヲ二三取調ベタモノガアリ

マスカラ御參考ニ供シタイト思ヒマス、ツレハ實際ヤッテ居リマスノガ休憩時間ヲ與ヘナイ

トカ食量ヲ減ズル——減食、是モ衛生上害ナキ範圍ニ於テ減ズル、或ハ一室ニ端座セ

テ

テ

テ

テ

テ

テ

テ

テ

テ

テ

テ

シムル、是モ時間ノ制限ヲ與ヘテ端座セシメル、或ハ勞役ヲ課スル、ソレカラ又何カノ儀式ノ際ニ席次ヲ下ケルトカ、善イ事ヲシタ者ニ對シテハ特別ノ優遇等モ設ケテアリマスガ、其全部若クハ一部ヲ停止スルコト云フヤウナコトデ、大抵感化院ニ於テハ同ジコトヲヤッテ居ルノデアリマス、尤モ感化院ニ於キマシテハ此懲戒規定等ハ地方長官ガ定メマシテ、内務大臣ノ認可ヲ得ルコトニナッテ居リマスガ、療養所ニ付キマシテハ全國五箇所ノモノデアリマスカラ、内務大臣ガ直接ニ定メル考デゴザイマス、尤モ感化院ニ於キマシテハ十八歳迄ノ兒童デアリマス、療養所ハ之ニ反シテ大多數ハ成年者デアリマスカラ、減食若クハ獨居端座等ヲ命ズルコト云フヤウナ時間モ兒童ニ比シテ幾ラカ違ハセル必要ガアルト思ヒマス、又療養所ニハ特別ニ彼等ニ對スル有効ナ方法ガ無キニシモアラズト考ヘテ居リマスガ、唯今差當リノ所感化院デ現在ヤッテ居リマス所位ヲ標準ト致シタイ考デアリマス

○委員長(山根正次君) 私ハ豫算ノ分科會ニ於テ司法當局者ニ此癩患者ガ惡イコトヲシタ時ニ入レル室ガ監獄ニ無イト云フコトデアルガ、サウ云フモノハ設ケラレナイノカト云フコトヲ御尋シマシタ所、設ケテアルト云フコトヲ言明サレタノデスガ、内務省ノ方デハソレヲ御認メニナッテ居ナイノデスカ

○政府委員(中川望君) 是迄有罪ノ宣告ヲ受ケテ監獄ニ收容サレタ場合モアリマス、大阪其他ニ於テハ執行ヲ受ケタル例ガアリマス、大阪香川熊本等モ例ガゴザイマス、唯東京ニ於テハ收容致シマセヌ、此事ニ就キマシテハ内務省ヨリ司法省ニ照會致シマシタ所、司法省ニ於テハ明カニ特別ニ室ヲ設ケルコトガ出來ナイカラ收容スルコトガ出來ナイト云フ明カナ回答ニ接シテ居ルノデス、ソレハ何等カノ行違ヒデハナイカト思ヒマス

○委員長(山根正次君) ソレカラモウ一ツ御尋シマス、療養所内ニ特別ニ之ヲ入レテ置ク、罰セラレタ時間タケツレヲ入レテ置クト云フヤウナ室ヲ設ケラレテ居ルノデスカ、ドウデスカ

○政府委員(中川望君) 此療養所ノ中ニ獨居室ノヤウナモノヲ設ケル必要ガアラウカト考ヘテ居リマス

○高田耘平君 過日山根サンノ説ヲ伺ッタノデスガ、能ク分ラヌカラ參考ニ伺ヒマスガ、何千人位收容スル程度ノモノヲ拵ヘレバ全國ノ救護者ノナイ癩患者ヲ全部收容スルコト云フコトニナリマスガ、今ノ所デ山根サンナドノ御話ヲ聽クト、東京市中ノ癩患者ノ救護者ノナイ者ノ如キハ、村山村ノ全生病院ト云フ所ニ往クト、入レル所ガナイト云ッテ戻ッテ來ルト云フヤウナ狀況デト云フ、サウ云フヤウデハ折角發達シタ所ガ効果ヲ全ウスルコトガ出來ナイ、尤モ是ハ經費ニ關係スル問題デ、府縣ノ經濟等ニモ關係シテ往クガ、ドノ位ノ程度ニ往ケバ救護者ノ無イ癩患者ヲ殆ド收容スルコトガ出來ル御見込ニナッテ居ルカ、チヨット念ノ爲ニ伺ッテ置キマス

○政府委員(中川望君) 唯今癩患者ノ實數ハ調査致シタモノガゴザイマセヌ、調査致シタイ考デゴザイマスガ其調査ガ頗ル困難デゴザイマシテ、正確ナル數ヲ得ルト云フコトハ到底出來マセヌコトデアラウト考ヘテ居リマス、他ノ病ト違ヒマシテ成ベクハ醫者ニモ掛ラズ、醫者モ掛ッテモ成ベク秘密ニスルト云フ、結婚其他ノコトニモ妨ヲ來スト云フ爲ニ秘密ニシテ居ル病氣デアリマスカラ、ナカノ實數ヲ知ルト云フコトハ事實殆ド不可能デゴザイマス、前ニ内務省デ調べタコトモアリマスケレドモ、統計學者等ハ種々ナル方面カラ

研究致シマシテ約十万人ハアラウ、其中ノ療養ノ途ナキ者ト云フモノガドレダケアルカト云ヘバ、此割合ハ十分明瞭致シマセヌガ、唯是ハ御手許ニ廻シテゴザイマスガ、東京ハ御大禮等モアリマシタノデ成ベク繰合セテ收容スルヤウニ努メマシタ結果、定員ハ四百名デアリマスガ、現在四百二十四名、ソレカラ大阪ガ二百名ノ定員デ二百五十人ヲ收容シテ居ル、唯香川縣ノ大島ガ二百名ノ定員デ百五十六名、九州ノ熊本ガ二百名ノ定員デ百九十八名、青森ガ百名ノ定員ニ對シテ九十名、少シ定員ガ缺ケテ居リマス、場處ノ關係上東京大阪ノ如キ所ハ最も多數デゴザイマス、イッデモ定員ヲ超過ラシテ居リマシテ、一時救護シテ居シテ其定員ノ空キ次第療養所ニ送ルト云フコトニ實際致シテ居ルヤウデス、御話ノ如ク經濟上ノ關係モアリマスガ、療養所ハ年々擴張ニ努メテ居ルノデアリマス、併ナガラ十分トハ申上ゲ兼ネマスガ、ドレダケノモノニスレバ宜シイカト云フコトハチヨット申上ゲ兼ネル次第デアリマス

○委員長(山根正次君) 之ニ對シテハ約八千人モ入レル所ガナケレバイカヌト思フ、サウシテドウシテモ内地ニ置イテハ取締ガ付カナイ、ソレダカラ一ツノ島ニ樂天地ヲ拵ヘルト云フコトガ宜イト云フコトヲ先日御話シタ、サウスルト取締ガ付ク、其中役人モ拵ヘテヤル、何モ拵ヘテヤルト云フヤウナコトニナレバ患者モ喜ブデアラウト思フ、如何デスカ、モウ御質問ハアリマセヌカ、必要ナ法律デアラウト云フコトハ吾モ認メテ居ルノデスガ如何デスカ、御質問ガナケレバ直グニ討議ニ入ッテ決議ヲ致シタイト思ヒマスガ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)
○委員長(山根正次君) ソレデハ貴族院カラ廻ッタ此法文通リテ御異議アリマセヌカ(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(山根正次君) ソレデハ全會一致ヲ以テ、此法律ヲ可決シマス、是ニテ散會
午前十一時十九分散會